



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月31日

上場取引所 東大

上場会社名 塩野義製薬株式会社

コード番号 4507 URL <http://www.shionogi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 手代木 功

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 岸田 哲行

TEL 06-6202-2161

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|------|--------|------|--------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第3四半期 | 217,273 | 5.2 | 35,708 | 1.9 | 33,723 | 1.0 | 13,528 | △47.0 |
| 22年3月期第3四半期 | 206,451 | 25.2 | 35,028 | 52.6 | 33,389 | 42.6 | 25,535 | 135.3 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第3四半期 | 40.40 | — |
| 22年3月期第3四半期 | 76.24 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第3四半期 | 505,691 | 322,689 | 63.8 | 963.54 |
| 22年3月期 | 540,761 | 341,976 | 63.2 | 1,019.71 |

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 322,689百万円 22年3月期 341,504百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 18.00 | — | 18.00 | 36.00 |
| 23年3月期 | — | 20.00 | — | | |
| 23年3月期(予想) | | | | 20.00 | 40.00 |

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 283,000 | 1.6 | 54,000 | 3.0 | 51,500 | 1.9 | 30,000 | △22.3 | 89.58 |

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、[添付資料]3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期3Q 351,136,165株 22年3月期 351,136,165株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 16,236,291株 22年3月期 16,231,245株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期3Q 334,903,240株 22年3月期3Q 334,918,557株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 3 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (5) セグメント情報 | 8 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における医薬品市場におきましては、国内において昨年4月に業界平均6.5%の薬価引き下げが実施され、一方で、国内外において2010年問題と言われる特許切れ品の落ち込みをカバーするため、各社ともシェアの維持拡大を図り、従来以上に厳しい市場環境に推移しました。

このような状況の中で、当社グループは、医療用医薬品を中心として、高コレステロール血症治療薬「クレストール」や高血圧症治療薬「イルベタン」、抗うつ薬「サインバルタ」、外用尋常性ざ瘡治療剤「ディフェリン」、特発性肺線維症治療薬「ピレスパ」などの薬剤の拡大に精力的な取り組みを進めており、それらのマーケットシェアを順調に拡大してきております。一方、グローバル化の第一歩として取り組んでおります米国事業では、第1四半期に落ち込んだ業績の立て直しに取り組み、ロケーションの統合や人員削減を含めたコストカットも実施してまいりました。当第3四半期には、一部の品目でリコールの発生もあり、売上目標には届きませんでした。赤字体質からの脱却にはめどが立ち、コンスタントに収益を出す構造へ変わりつつあります。

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高2,172億73百万円、営業利益357億8百万円、経常利益337億23百万円、四半期純利益が135億28百万円となりました。

売上高につきましては、「クレストール」「イルベタン」「サインバルタ」が増加し、「ディフェリン」「ピレスパ」も売上に寄与いたしました。一方、抗生物質などの既存品は薬価改定の影響もあり減少し、医療用医薬品全体としては、前年同期比1.6%の増加となりました。「ロイヤリティ収入」は前年同期に比べ大きく増加しましたが、米国子会社シオノギINC.の売上が減少したほか、前連結会計年度まで国内子会社であった武州製薬㈱を売却したこともあり、全体としての売上高は前年同期比5.2%の増加となりました。

利益面につきましては、「ロイヤリティ収入」の増加により売上総利益が前年同期比4.7%の増加となりましたが、販売費及び一般管理費が5.5%増加したため、営業利益は1.9%の増加となっております。経常利益も同様に1.0%増加しました。四半期純利益は、シオノギINC.における減損損失や事業構造改善費用などの特別損失及び前年同期において株式交換益があったため、前年同期比47.0%の大幅な減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1. 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は5,056億91百万円で、前連結会計年度末と比べて350億70百万円減少しました。流動資産は、前連結会計年度末より96億26百万円減少し、2,410億37百万円となっております。これは、主として、海外子会社の現預金及び売掛金の減、及びそれら資産の円換算額が円高により目減りしたことによるものです。また固定資産は、のれんの償却やその他の無形固定資産の償却及び減損と為替変動の影響により、前連結会計年度末より254億43百万円減少し、2,646億53百万円となっております。

負債合計は1,830億1百万円で、前連結会計年度末と比べて157億83百万円減少しました。流動負債は、法人税の支払いなどにより、前連結会計年度末より58億86百万円減少し、609億42百万円となっております。また固定負債は、長期借入金の短期借入金への振替などにより、前連結会計年度末より98億96百万円減少し、1,220億59百万円となっております。

純資産合計は3,226億89百万円で、前連結会計年度末と比べて192億86百万円減少しました。株主資本は、利益による増加や配当金の支払による減少などにより、前連結会計年度末より7億94百万円増加し、3,552億38百万円となっております。また、評価・換算差額等は、為替換算調整勘定のマイナス増及びその他有価証券評価差額金の減少により、前連結会計年度末より196億9百万円減少した325億48百万円のマイナスとなりました。

2. キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、340億25百万円の収入で、主な内訳は、税金等調整前四半期純利益222億89百万円、減価償却費141億24百万円、法人税等の支払額214億47百万円などであり、前年同期比14億90百万円の収入増でした。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、有形固定資産の取得による支出95億98百万円や、投資有価証券の取得による支出30億83百万円などにより、165億37百万円の支出となりました。前年同期に投資有価証券の償還収入があったため、前年同期比88億96百万円の支出増でした。

また、「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、借入金の返済75億円、配当金の支払127億17百万円などで、204億47百万円の支出となりました。前年同期比218億9百万円の支出増でした。

これらを合わせた当第3四半期連結累計期間の「現金及び現金同等物の増減額」は56億83百万円の減少となり、当第3四半期連結会計期間末の「現金及び現金同等物の期末残高」は、919億79百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成22年10月22日発表の業績予想を変更しておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要
該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要
記載すべき重要な事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち在外連結子会社は10社であります。在外連結子会社のうち1社の決算日は12月31日であり、連結財務諸表の作成にあたっては、12月31日現在の財務諸表を使用しております。連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

なお、当連結会計年度より、シオノギINC.（シオノギUSAホールディングス、INC. は平成22年7月にシオノギINC. に商号変更しております。）他8社は、決算日を連結決算日に変更しました。

この変更により、連結子会社9社については平成22年1月1日から平成23年3月31日までの15ヶ月決算となっております。

この決算期変更に伴い、当第3四半期連結損益計算書は、平成22年1月1日から平成22年12月31日までの12ヶ月間を連結しており、従来と同一の基準に比べて、売上高は9,682百万円増加、営業利益は609百万円減少、経常利益は574百万円減少、税金等調整前四半期純利益は1,013百万円減少、四半期純利益は632百万円減少しております。

2. 表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、第1四半期連結会計期間より、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当する事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 25,178 | 33,532 |
| 受取手形及び売掛金 | 71,741 | 79,414 |
| 有価証券 | 75,470 | 70,677 |
| 商品及び製品 | 26,926 | 26,931 |
| 仕掛品 | 13,434 | 14,058 |
| 原材料及び貯蔵品 | 10,730 | 8,350 |
| その他 | 17,566 | 17,710 |
| 貸倒引当金 | △11 | △11 |
| 流動資産合計 | 241,037 | 250,664 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 64,302 | 62,447 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 58,500 | 69,874 |
| その他 | 40,349 | 49,190 |
| 無形固定資産合計 | 98,849 | 119,065 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 66,147 | 71,870 |
| その他 | 35,474 | 36,835 |
| 貸倒引当金 | △121 | △121 |
| 投資その他の資産合計 | 101,501 | 108,584 |
| 固定資産合計 | 264,653 | 290,097 |
| 資産合計 | 505,691 | 540,761 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 14,290 | 13,400 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 14,000 | 14,000 |
| 未払法人税等 | 5,479 | 13,479 |
| 賞与引当金 | 3,815 | 6,473 |
| その他の引当金 | 1,056 | 1,316 |
| その他 | 22,301 | 18,159 |
| 流動負債合計 | 60,942 | 66,829 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 30,000 | 30,000 |
| 長期借入金 | 69,500 | 77,000 |
| 退職給付引当金 | 8,507 | 8,077 |
| その他 | 14,051 | 16,878 |
| 固定負債合計 | 122,059 | 131,955 |
| 負債合計 | 183,001 | 198,785 |

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 21,279 | 21,279 |
| 資本剰余金 | 20,227 | 20,227 |
| 利益剰余金 | 333,472 | 332,669 |
| 自己株式 | △19,741 | △19,733 |
| 株主資本合計 | 355,238 | 354,443 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7,128 | 10,362 |
| 為替換算調整勘定 | △39,677 | △23,301 |
| 評価・換算差額等合計 | △32,548 | △12,939 |
| 少数株主持分 | — | 471 |
| 純資産合計 | 322,689 | 341,976 |
| 負債純資産合計 | 505,691 | 540,761 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 206,451 | 217,273 |
| 売上原価 | 57,131 | 60,958 |
| 売上総利益 | 149,320 | 156,314 |
| 販売費及び一般管理費 | 114,292 | 120,605 |
| 営業利益 | 35,028 | 35,708 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 275 | 280 |
| 受取配当金 | 997 | 1,096 |
| その他 | 689 | 466 |
| 営業外収益合計 | 1,962 | 1,843 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,294 | 1,128 |
| 寄付金 | 903 | 833 |
| 為替差損 | — | 1,151 |
| その他 | 1,402 | 715 |
| 営業外費用合計 | 3,600 | 3,828 |
| 経常利益 | 33,389 | 33,723 |
| 特別利益 | | |
| 債務免除益 | — | 279 |
| 負ののれん発生益 | — | 243 |
| 企業結合における交換利益 | 4,900 | — |
| 特別利益合計 | 4,900 | 523 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | — | 7,346 |
| 事業構造改善費用 | — | 4,143 |
| 投資有価証券評価損 | 68 | — |
| 固定資産売却損 | 3 | — |
| その他 | — | 468 |
| 特別損失合計 | 71 | 11,957 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 38,218 | 22,289 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 11,542 | 12,505 |
| 法人税等調整額 | 1,135 | △3,775 |
| 法人税等合計 | 12,678 | 8,730 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 13,559 |
| 少数株主利益 | 5 | 30 |
| 四半期純利益 | 25,535 | 13,528 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) |
|----------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 38,218 | 22,289 |
| 減価償却費 | 13,157 | 14,124 |
| 減損損失 | — | 7,346 |
| のれん償却額 | 2,837 | 3,557 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △0 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,272 | △1,376 |
| 支払利息 | 1,294 | 1,128 |
| 為替差損益 (△は益) | 381 | 706 |
| その他の損益 (△は益) | △4,900 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △3,231 | 6,660 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △6,427 | △2,113 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 30 | 1,031 |
| その他 | 5,046 | 1,760 |
| 小計 | 45,135 | 55,117 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,300 | 1,379 |
| 利息の支払額 | △963 | △1,023 |
| 法人税等の支払額 | △12,938 | △21,447 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 32,534 | 34,025 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △3,432 | △3,051 |
| 定期預金の払戻による収入 | 3,122 | 3,099 |
| 有価証券の取得による支出 | △462 | △9,843 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 2,454 | 9,359 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △6,116 | △9,598 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 48 | 52 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △3,711 | △3,083 |
| 投資有価証券の償還による収入 | 5,000 | — |
| 貸付金の回収による収入 | 2 | 1 |
| その他 | △4,546 | △3,474 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △7,641 | △16,537 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △10,000 | — |
| 長期借入れによる収入 | 337 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △7,500 | △7,500 |
| 社債の発行による収入 | 30,000 | — |
| 配当金の支払額 | △10,718 | △12,717 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △2 | △2 |
| その他 | △754 | △227 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,361 | △20,447 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △849 | △2,723 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 25,405 | △5,683 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 51,536 | 97,663 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 76,941 | 91,979 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当する事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める医薬品及びその関連する事業の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

| | 日本 (百万円) | 北米 (百万円) | その他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|-----------------------|-------------|-------------|--------------|------------|-----------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 176,860 | 28,308 | 1,282 | 206,451 | — | 206,451 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 252 | 2,201 | 37 | 2,491 | (2,491) | — |
| 計 | 177,113 | 30,509 | 1,320 | 208,942 | (2,491) | 206,451 |
| 営業利益 | 35,329 | 2,242 | 293 | 37,865 | (2,837) | 35,028 |

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

| | 欧州 | 北米 | その他 | 計 |
|--------------------------|--------|--------|-------|---------|
| I 海外売上高（百万円） | 36,678 | 33,379 | 3,258 | 73,316 |
| II 連結売上高（百万円） | — | — | — | 206,451 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 17.7 | 16.2 | 1.6 | 35.5 |

[セグメント情報]

当社グループは、医療用医薬品の研究開発、仕入、製造、販売ならびにこれらの付随業務を事業内容とする単一事業であります。製品別の販売状況、会社別の利益などの分析は行っておりますが、事業戦略の意思決定、研究開発費を中心とした経営資源の配分は当社グループ全体で行っており、従って、セグメント情報の開示は省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当する事項はありません。